

月報 2024年 3月31日 No.398

石城山岳会

3月号

四方通信



石城山岳会事務局編集

城山（しろやま）

第11回 いわきの山をあるく会 仏具山

城山（しろやま）

2024 年 2 月 27 日（火）

秋葉、菊地、国井、松本

栃木県日光市にある城山（しろやま）を歩いてきました。春の訪れを告げる花「セリバオウレン」を見ることが目的です。板橋集落センターに車を止め通り向かいにある登山口（上板橋側）から登ります。

ほどなくすると片側を綺麗に伐採された展望がよい登山道に出ます。この日は驚くほどの強風！遮るものが何もない登山道を身を屈めながら進みました。距離は短いですがなかなかの急登です。風と傾斜によろめきながら最初のピークに建てられた鳥居が見えてきます。鳥居の先にそれぞれに「愛宕神社」「羽黒山神社」と書かれた標識と祠がありました。祠を過ぎて 2 分ほど歩くと東屋の建つ城山山頂に到着です。三角点は三等三角点「城山」443.45mになります。

山頂はとても展望が良く間近に古賀志山、遠くに雪を纏った日光連山と高原山が綺麗に見えました。

せっかく来たのだから周回コースから少し外れた天狗岩まで歩いてみようということになり先へ進みます。途中、畳石と呼ばれる平らな岩の上に寝そべて遊び、天狗岩（天狗の形？天狗が修行した岩？）を見て想像より小さいことに驚き、そして展望が全くなかったことに少しがっかり(笑)しながら本日のお目当てセリバオウレンの群生地へ向かいました。

下板橋方面へ進みなだらかな登山道になるとチラホラと白いお花が。気付くと辺り一面セリバオウレンが咲いていました。数年前にセリバオウレンを見にここを訪れたのですが、その時は最盛期を逃し数本しか見る事が出来ませんでした。ここまで群生しているとは思わず、驚きと喜びで写真を撮る手が止まりませんでした。



たっぷりセリバオウレンを愛でた後は登山口（下板橋側）の開けた場所でおやつを食べ、車を停めた板橋集落センターまで車道に沿って戻りました。

ゆっくり周回しても 3 時間かからない城山。セリバオウレンが咲く季節にのんびり歩くことをおすすめします。

その後、町の食堂で昼食をとってから 2 つ目の目的「セツブンソウ」を見に栃木市の四季の森野へ。

こちらもちょうど見頃でした。春に咲く可憐な山野草を愛でることができ充実した 1 日となりました。

（文責：松本）

【コースタイム】

城山登山口（上板橋側）8：45 → 羽黒山神社・愛宕山神社 9：00 → 城山 9：08 →
城山登山口（下板橋側）10：33 → 休憩 30 分 → 城山登山口（上板橋側）11：26



第 11 回 いわきの山をあるく会 仏具山

2024 年 3 月 31 日（日）

山岳会員スタッフ：栗崎、秋葉、渡辺、平子、吉田、栗崎(容) 甲高、蛭田、赤塚、長谷川
小松、猪狩、西田、星(奈)、種市、船橋、岩崎、松崎、芳賀、柏村
秋山氏（自然保護指導員） 一般参加者 77 名

事前申し込み不要、当日現地集合の「第 11 回いわきの山を歩く会」、今年は田人の仏具山でした。地元の自然保護指導員の秋山氏により、藪に埋もれていた目兼（めがね）林道からの昔の路が、整備復活されました。昨年計画していましたが、悪天候のため中止になってしまい、待ちに待った開催です。皆の願いが届き、きれいな青空で、風もなく、絶好の登山日和になりました。

朝 8 時旧大平分校前の駐車場に集合、山岳会員が国道 289 号線に立ち「仏具山」の団扇とチラシを持ってお出迎えしました。参加者は 5 歳から 92 歳までの 77 名。スタッフは山岳会員と秋山氏の 21 名、合わせて 100 名弱の大人数になりましたが、駐車場やトイレなど地元のご協力をいただき安心安全に催行することができました。

6 班に分かれ山岳会員の車に分乗して目兼林道登山口へ移動し、登山開始。苔に覆われた朽木、四時川の支流の水音が爽やか。カタクリが今にも咲きそうな蕾を持ち、アズマイチゲのお花畑、エンレイソウ、ネコノメソウ、エンゴサクなど春の山野草が見られ、皆さん写真を撮っていました。

頂上までもう少しの所には、秋山氏が見つけた水場「大石清水」、山桜の根が石を抱いている「抱き桜」を楽しめる休憩ポイントです。仏具山頂上で班ごとに集合写真を撮り、四時川、勿来の街や海を眺めながら、昼食やお茶をいただきました。



護摩壇

下山途中、標高 500 mあたりで登山道から外れて少し北に登って行く

と昔、大平山大権現として修験者が立てこもったという、大きな石が庇のようになっている護摩壇があり、割れてしまっていました。大きな石面がありました。

参加者さんの中に、下りで疲れが出て膝が痛んだり、脚に力が入らなくなったりした人が数名いましたが、山岳会員が手当やスリングで確保をするなどサポートをし、全員無事に下山できました。

「こういう催しがあると初心者でも知らない山にも登れます。」「山を始めたばかりで今日で二回目の登山でよかったけど楽しかった。また参加したい。」との声が聞かれました。

また、私達山岳会員にとりましても、日頃座学や山行で学んでいた計画準備、危急時の対応などが活かされ、実践できて良い経験となりました。



(文責：柏村)

【コースタイム】

8：45 目兼林道登山口 1 班スタート→9：40 大石清水→9：50～：10：45 仏具山頂上
→11：15 護摩壇→13：50 最後尾が旧大平分校駐車場へ下山完了

